

KANAGAWA

看護 だより

Vol.203
2022年3月

令和3年度
会員数 38,101人
(令和4年2月1日現在)



公益社団法人

神奈川県看護協会

〒231-0037 横浜市中区富士見町3番1
神奈川県総合医療会館内
TEL.045-263-2901(代) FAX.045-263-2905
<https://www.kana-kango.or.jp/>

今月の
表紙

→施設の紹介は12ページに掲載しています

横浜栄共済病院

2019年秋、
グランドオープンしました



病院送迎バス



本郷台駅⇄病院を
往復します

専門・認定看護師



看護のスペシャリストたち
看護専門外来も行っています

患者サポートセンター



入院前から医療チームで
患者をサポートします！

病院エントランス



明るく開放感のあるロビーです

新人教育研修



新人リフレッシュ研修ではブロック作りに挑戦！
何ができたかな？



新人看護師

2021年4月入職新人看護師、
久しぶりの全員集合

Contents

- 健康ひろば「下肢静脈瘤」…………… 2～3
- スペシャリストが行く「糖尿病看護認定看護師」… 4
- 目からウロコのお役立ち情報「卵子凍結保存」… 5
- 支部コーナー／理事会報告…………… 6～7
- 第23回神奈川県看護学会開催…………… 8
- 災害支援ナースの活動…………… 9
- 広報出版委員会研修会報告／ヒーリングタイム…10
- 会員特典「指定店」の紹介…………… 11
- こんにちは事務局です／表紙の写真／編集後記…12

「下肢静脈瘤」



横浜血管クリニック
理事長・院長 林 忍



一日中、立ちっぱなしの勤務を終えた後に足がだるかったり、浮腫んだりしませんか？誰もが感じやすい症状なので軽く捉えられがちですが、症状が長く続く場合は「下肢静脈瘤」かもしれません。

「下肢静脈瘤」とは？

下肢静脈瘤は、足の静脈が瘤のように膨れて、浮き出ている足の血管の病気です。10代から起こり得る病気ですが、年齢を重ねるほど発症率は高くなります。圧倒的に女性に多い病気（男性の2～3倍）、特に40歳以上の女性では10人に1人以上が発症するといわれています。日本での患者数は1,000万人以上と推定され、実はとても身近な病気なのです。

どうして足に瘤ができるのか？それは私たち人間が立って歩く直立二足歩行であることに起因しています。足の静脈には、血液が重力によって足先へ逆流しないように、逆流防止弁がついています。弁があることで、足の血液は下から上へ、心臓に向かって一方通行の流れを保っています。ところが、何らかの要因でこの弁が壊れて正常に働かなくなると、血液の逆流が起こり、うっ血が生じて、血管が拡張したり蛇行することで瘤ができてしまうのです。

下肢静脈瘤を発症しやすい方の特徴は？

下肢静脈瘤の直接の原因は静脈の弁が壊れることで、それを引き起こす要因は主に3つあります。まずは遺伝的要因です。壊れやすい弁を持った家系というのがあります。家族や親戚に静脈瘤の人がいる方は注意が必要です。2つ目は長時間の立位です。看護師をはじめとして美容師や調理師、教師、販売員など長時間の立ち仕事に従事される方に非常に多くみられます。3つ目は妊娠・出産で、出産経験のある女性の2人に1人、約半数の方が発症するというデータも報告されています。その他、肥満や糖尿病なども発症の要因になる場合があります。

初期症状を見逃さない！専門医による診断を

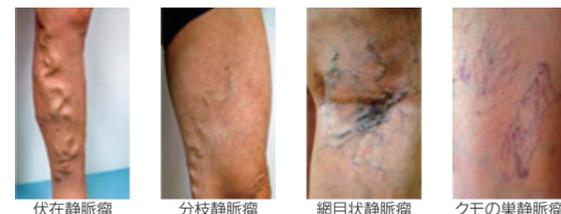
下肢静脈瘤の初期症状は、足がつる、むくみやすい、だるい、疲れやすいといった症状です。一度壊れた弁は元には戻らず、時間の経過とともに症状が悪化していきます。さらに進行すると、かゆみや痛みが出たり、少しぶついただけで皮膚が破れて出血することもあります。

下肢静脈瘤は良性疾患ですが、慢性かつ進行性の疾患です。歩けなくなる、足を切断する、死に至るといったことはありませんが、放置すれば生活の質が確実に下がります。そうなる前に血管外科の専門医を受診されることをおすすめします。下肢静脈瘤は医師でも専門医でないと見つからないことが多々あります。内科や皮膚科、整形外科に通ってそのまま放置され、症状が悪化して当院を訪れる患者さんがとても多くいらっしゃいます。

太さ・深さで異なる4種類の下肢静脈瘤

下肢静脈瘤は静脈の太さや深さによって、4つのタイプに分けられており、皮膚への表れ方が異なります。写真の左側にいくほど、静脈が太く、深くなります。4つのうち外科的治療が必要なのは症状のある伏在静脈瘤で、残りの側枝静脈瘤・網目状静脈瘤・クモの巣状静脈瘤は病気としての治療は必要ありませんが、見た目が気になるなど、美容的な目的で治療を行う場合があります。またよく勘違いされますが、クモの巣状静脈瘤を放っておくと徐々に進行して伏在静脈瘤になるということはありません。全く別の血管で起きている別の病態と考えてください。

	特 徴
伏在静脈瘤	4mm以上の太い伏在静脈という血管の拡張により、瘤のように浮き出ている状態。
側枝静脈瘤	伏在静脈から枝分かれした先の側枝静脈が拡張している状態。
網目状静脈瘤	皮下直下の1～2mm程度の静脈の拡張で、網目状に広がる。比較的鮮明な青色に見える。
クモの巣状静脈瘤	皮膚表面の0.1～1mm程度の極めて細かい血管が拡張したもの。盛り上がりが少なく、赤紫色になる。



伏在静脈瘤 分枝静脈瘤 網目状静脈瘤 クモの巣静脈瘤

下肢静脈瘤の治療最前線

最も基本となる治療が「圧迫療法」です。医療用の弾性ストッキングを履くことで、足を圧迫し血流をサポートするものですが、これは根本的治療ではなく、あくまでも悪化を遅らせたり、症状を軽くするための保存的治療になります。弾性ストッキングは保険適用外ですが、それ以外の下肢静脈瘤治療はすべて保険診療が可能です。

側枝静脈瘤や網目状、クモの巣状では、薬剤を注入して静脈を固める「硬化療法」が効果的です。外来通院で治療ができますが、細い静脈瘤や初期のものに行われることが多い治療法です。

伏在静脈瘤では、10年ほど前までは「ストリッピング手術」という足の付け根と膝の内側の2カ所を切って、静脈の中にワイヤーを入れて引き抜く手術が行われていました。しかし、入院が必要なおえ、傷跡が残るということもあり、今は「レーザー治療」が主流となっています。レーザー治療は痛みや体への負担が少ないため、日帰りでの治療が可能です。また傷跡が残りにくく、再発率が1～4%という点も優れています。

最新の治療法として注目されるのが「CAC治療」というグルー（医療用接着剤）を使った治療です。局所麻酔での日帰り手術が可能で、術後の圧迫治療の期間を短くできるメリットがあります。ただ、1割程度の方にアレルギー反応が出ることがあるので、アレルギー体質の方は注意が必要です。したがってトータルで考えると、今の下肢静脈瘤治療の主流は「レーザー治療」といえるでしょう。

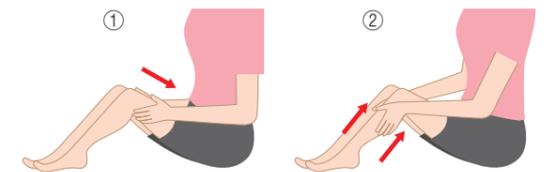
自分でできる下肢静脈瘤対策

定期的なマッサージや体操が効果的です。足に溜まった血液やリンパ液を心臓に戻し、むくみやだるさなどの症状を防いだり、軽くする効果が期待できます。

●足のマッサージ

※1日10分程度（片足5分）

- ①ひざから太もも、足の付け根に向かって、両手全体で包み込むようにやさしくさすり上げます
- ②足首から膝の裏側にかけてやさしくマッサージします



●ふるふる体操

※入浴後に行うとより効果的です

- ①寝転んで、力を抜いてリラックスします
- ②両手両足を上にあげて、ふるふると小刻みに震わせませ



下肢静脈瘤の初期症状

- 足がつりやすい
- むくみやすい
- 足のだるさや疲れがとれない

これらの症状が1ヶ月以上
続く場合は要注意！

Profile

林 忍
医療法人慶祐会 横浜血管クリニック 理事長・院長
慶應義塾大学外科学教室非常勤講師

【経歴】

1993年慶應義塾大学医学部卒業。
慶應義塾大学病院外科、済生会横浜市東部病院、済生会神奈川病院で血管外科専門医として20年間勤務。
下肢静脈瘤の累計症例数は12000例以上に及ぶ。
2016年、横浜駅西口に横浜血管クリニックを開業。

糖尿病看護認定看護師



糖尿病と生きる人の心の負担に 寄り添える看護を志して



厚木市立病院
糖尿病看護認定看護師 清水 正子

資格を取った経緯

私は2000年から2年間、内科外来に配属され、糖尿病看護を考える機会を得ました。医師の診察で「次は頑張ります」と肩を落として帰る患者さんの姿を見ては、看護としてできることを模索していました。そして、看護の充実を図るために、外来チームでのインスリン導入に向けたシステムの立ち上げや研究活動を行い糖尿病についての理解を深めました。2002年、日本糖尿病療養指導士の資格取得後、看護実践を続ける中で、学会や研修で活躍する糖尿病看護認定看護師に憧れるようになりました。そんな時、認定看護師になる勇気を持てなかった私の背中を看護部長が押してくれました。入学試験の合格通知を受けた時の喜びは、今の活動の糧となっています。このような経験を経て、2009年に糖尿病看護認定看護師を取得しました。

現在の仕事

外来診療看護部門に所属し、救急患者や透析患者の看護業務を行っています。週2日は糖尿病看護認定看護師として活動しています。糖尿病看護外来、糖尿病教室、入院患者への看護支援相談、糖尿病ケアチーム活動など、多職種とも連携し、糖尿病教育・看護の充実を図っています。糖尿病看護外来では、専用の個室を使い、患者さんが安心して相談できる環境を提供しています。患者さんやご家族から「看護外来に来て良かった」「身体や気持ちが楽になった」と言葉をいただき、看護外来の重要性を実感でき励まされています。糖尿病は慢性疾患で長期的な経過をたどり、生涯に亘る治療や患者自身によるセルフケアを必要とする疾患です。身体と心の負担から療養生活に疲れた時に、そっと寄り添える看護師でありたいと思っています。

院外活動としては、他施設の糖尿病看護認定看護師と共に勉強会の企画・運営や、看護学生への授業などを担当し、臨床で患者さんから学んだことや看護の楽しさを伝えています。このように、糖尿病看護認定看護師としての活動は、私のライフワークとなっています。

今後の課題

糖尿病看護認定看護師になってから10年が過ぎ、次のステップとして大学院修士課程に進学し研究技法を学びました。そして、糖尿病感情負担感と主観的幸福感、看護支援の関連について研究をしました。糖尿病が原因でスティグマ(負の烙印)や社会的不利益、いわれのない差別が生じている場合もあり、最近ではアドボカシー活動が重要視されています。糖尿病と生きる人の心の負担に寄り添い看護支援を行うことで「その人らしい生活=幸福」を守りたいと思っています。

糖尿病看護認定看護師にならなければ知らなかったことや多くの経験があります。これらを活かし看護師人生をもう少し歩みます。



一般演題の座長任務後、学術集会会長の新良啓子氏(横浜労災看護専門学校)とともに
—第26回日本糖尿教育・看護学会学術集会— 2021年9月

目からウロコのお役立ち情報

今回のテーマは…

卵子凍結保存



このコーナーでは、皆さんの生活に役立つ、とっておきの情報を提供します。今回は「不妊治療」について、神奈川ARTクリニック院長 田島敏秀先生に解説していただきました。



リプロダクティブヘルス&ライツ

アメリカのフェイスブック社やアップル社が「女性従業員に対し、卵子凍結保存の費用を最大2万ドル支給する」と発表したニュースを覚えている方も多いと思います。近年、未婚や仕事などにより現時点では妊娠を望んでいなくても、加齢による妊孕能^{*1}低下を懸念する場合、「リプロダクティブヘルス&ライツ(性と生殖に関する健康・権利)」の観点から卵子凍結を行い、将来的な妊娠出産に備える方が増えています。

卵子凍結法の社会的適応の拡大

がん治療などに伴う卵子凍結の“医学的適応”に対し、加齢による妊孕能低下を懸念する場合に行う卵子凍結を“社会的適応”といいます。元々は、思春期・若年成人に対するがん治療の進歩に伴う性腺機能の低下、廃絶(医学的適応)に対し、若年がんサバイバーのQOL向上のひとつとして、妊孕能温存のために発展してきたものを臨床応用したものです。2000年に未受精卵子凍結・解凍後の出産が初めて報告されて以来、卵子凍結保存は急速に普及し、将来的に使用可能な自分の卵子を残すことができるようになりました。若年で卵子凍結を行った場合には、その後妊娠を希望した時に、自己の凍結卵子を用い顕微授精をすることにより、子どもを授かる可能性が高まるのが認知されるようになりました。

卵子凍結保存と母体の高齢化リスク

海外の卵子提供のデータから、受精卵を移植する母体年齢が上昇しても移植する卵子の年齢が若ければ妊娠率は低下しないという報告があります。そのため、高齢になっても自身の子どもを生むことができる可能性があり、非常に魅力的な方法に感じるかもしれません。凍結卵子1個当たりの妊娠率は4.5~12%と報告されていますが、高齢女性が卵子凍結を行った際のその後の妊娠率は低く、卵子採取時の年齢が40歳以上では推奨しないという根拠になっております(日本生殖医学会)。また、妊娠率の問題のみでなく、母児の合併症や妊娠・出産のリスクを考慮すると高齢での妊娠はさまざまなリスクを伴うものであり、卵子凍結保存は妊娠時期の先送りを推奨するものではないことは認識しておくべきでしょう。

おわりに

妊孕能の限界と温存法についての情報を、国民全体で共有し、希望者はだれもが安全に妊娠・出産、子育てを実現できる社会を構築していくことが重要です。個人のライフプランとリプロダクティブヘルス&ライツは尊重されるべきであり、そのひとつの選択として卵子凍結保存は有用でしょう。

*1 妊孕能: 妊娠する力



支部コーナー

Information corner
from the branch

このコーナーでは、各支部の活動やお知らせを掲載しています。
今回は、相模原、小田原、湘南、県央の4支部からの報告です。



相模原支部 (緑区、中央区、南区)

支部長 渡辺 加代子 (澁野辺総合病院)

「With コロナ」で新たなチャレンジ!!

今年度は新型コロナウイルス感染対策を取りながら支部活動を継続していくこと「With コロナ」を基本に活動を模索しています。支部大会では入場者を制限しながら、対面式で講演会を開催しました。町田市仏教会会長 長泉寺副住職 小川洋一氏を迎え「日本人の生死観と人生～あの世はあるのか～」に役員含め30名の参加がありました。

今年の看護フェスティバルは「看護のこころ啓発事業」としてTV-CM制作プロジェクトを立ち上げ、近隣の大学3校に看護のイメージビデオ作成を依頼しました。感動的な作品が出来上がりました。出来上がったものは1か月間、神奈中バスの車内テレビで放送します。また、10月には新人看護師フォローアップ研修をハイブリッド開催するなど新たな取り組みを行ったチャレンジの年となりました。



看護のイメージビデオ撮影風景

小田原支部 (秦野市、小田原市、伊勢原市、南足柄市、箱根町、湯河原町、真鶴町、山北町、開成町、松田町、大井町、中井町)

支部長 藤澤 なお子 (県立足柄上病院)

知りたい・聞きたいをテーマに研修を企画します!

今年度もコロナ禍の中、様々な形で実施した研修を紹介します。
7月は昨年やむなく中止となった「患者・家族の意思決定」を伊勢原市文化会館で開催することが出来ました。小田原支部では9ヶ月振りの集合研修でした。竹下啓先生(東海大学医学部医療倫理学領域教授)の講義を受け、コロナ禍での意思決定支援の難しさや看護の役割について改めて考えることが出来ました。

11月はシンポジウム「COVID-19のこれまでの対応と今後に向けて」をZoomで開催し、東海大学医学部付属病院、伊勢原協同病院、鶴巻温泉病院の3病院より感染管理認定看護師をシンポジストに迎え、それぞれの施設の機能の中で取り組んだCOVID-19対策と課題について多くの情報共有が出来ました。

こうした支部活動が地域の看護職の連携に発展していくことを願っています。



7月研修会の様子

湘南支部 (平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、大磯町、二宮町、寒川町)

支部長 山岡 澄代 (茅ヶ崎市立病院)

いま、だからこそ、次に向かって進もう!

今年度6月の支部大会では、金井 Pak 雅子先生による「看護管理に求められる“発想の転換”と“未来への希望”～コロナ禍の経験を今後の看護管理に活かすために～」をテーマに講演会を開催しました。コロナがもたらした看護管理者への問いと戦略、AIやIoTを有効活用した教育や管理システム、そして看護とは、という原点に至るまでの講演でした。非常に元気づけられたという感想が多くありました。コロナ禍において、それぞれの施設が経営資源の有効活用を図りながら乗り越えてきたことと思います。この先も、AIやIoTと共存しながら、看護職が看護職として次に向かって進もう!という思いにさせていただきます。今後も地域の看護職や市民の皆様が元気になれる研修や企画を考えていきます。



金井Pak雅子先生

県央支部 (大和市、綾瀬市、厚木市、海老名市、座間市、愛川町、清川町)

支部長 渡辺 美加子 (神奈川リハビリテーション病院)

歩み続けるための看護研究発表会

現今の感染症により、研修会の中止や開催方法の変更を余儀なくされてきました。しかし、看護師の役割は拡大するばかりであり実践の有効性を裏付けるためのエビデンスを得る歩みを止めるわけにはいかないと考えました。また、県央支部看護研究発表会の開催も危ぶまれましたが、十分な感染対策の下、9月11日(土)に挙行了しました。

講評は医療創生大学 看護学部 学部長 教授の大堀昇先生、座長は座間総合病院 副看護部長の嶺本君江氏にお願いし、7演題の発表と積極的な質疑応答が行われました。

アンケートの結果より「他施設の取り組みを聞き、自施設も頑張らなければいけないと感じた」「新型コロナウイルス感染症に関する発表が参考になった」「意見交換ができ貴重な場であり、良い刺激になった」等の意見を聞くことができました。開催は、参加者の気持ちを明るくし次へ向かうための活力となりました。



看護研究発表会の様子

※記事は全て原稿執筆時(12月)の情報となっておりますご了承ください

理事会報告

第4回 | 令和3年12月11日(土)

I 審議事項

1. 公益社団法人神奈川看護協会文書取扱規則の改訂について 承認

II 協議事項

1. 令和4(2022)年度重点事業(案)・事業計画(案)について
 - 1) 令和4(2022)年度重点事業(案) 承認
 - 2) 令和4(2022)年度事業計画(案) 承認
2. 令和4(2022)年度公益社団法人神奈川看護協会役員推薦及び立候補について 承認
3. 支部看護研究発表会の査読への謝金について(小田原支部より) 承認
4. 公益社団法人神奈川看護協会看護研究倫理審査会要綱の改訂について 承認

III 報告事項

1. 会長・専務理事・常務理事業務執行報告資料
 - 1) 地区別法人会・日本看護協会理事会(10/7・8)、(11/25・26)・第3回理事会議事録(9/17)
 - 2) 令和4(2022)年度日本看護協会通常総会代議員について
 - 3) 第4回将来構想策定委員会報告
 - 4) 神奈川県医療局幹部との意見交換について
 - 5) 臨時酸素センターについて

IV 依頼事項

- 6) タスクシフトに関わる多職種への研修支援について
- 7) 寄付金について
- 8) 認定教育課程・研修等について
- 9) 神奈川看護学会実施報告
- 10) 認定看護師養成教育機関懇談会について
- 11) かながわ看護フェスティバル2022について
- 12) かながわ訪問看護フェスティバル2021実施報告
- 13) コロナ禍での看護エピソード募集について(会員委員会)
- 14) 看護協会・看護連盟合同研修について
- 15) 令和3(2021)年度神奈川看護協会推薦による各賞受賞者
- 16) 支部別会員名簿、役員・職能委員会・支部・常任委員会・その他の会議等名簿について

V その他

2. 職能・支部理事報告
- IV 依頼事項
 1. 令和3(2021)年度行政機関及び関係団体委員等への就任状況について
 2. 令和4(2022)年度神奈川看護協会会長表彰の推薦について
1. 参考資料について
 - 1) 災害支援ナースについて
 - 2) 看護管理者研修について

第23回
神奈川看護学会
開催

今、看護に問われているもの

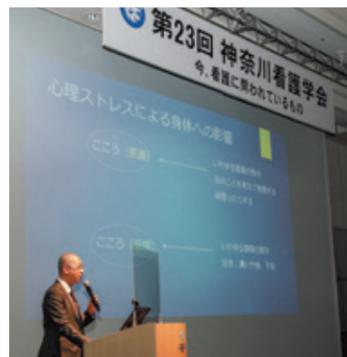
令和3年11月27日(土) パシフィコ横浜アネックスホールにて第23回神奈川看護学会が開催されました。コロナ禍のため、昨年に引き続き人数制限を設け、感染予防対策を徹底した上での開催でしたが、口演22題、示説16題の発表があり、参加者は380名*でした。

今年度のテーマは『今、看護に問われているもの』でした。未曾有の感染症によりストレスを抱えている私たち看護師に向け、医師であり僧侶でもある川野泰周先生より「健康な社会を支えるための看護職のセルフケア」についての講演がありました。

その中で、マインドフルネスについて話されました。ストレスを抑え込むのではなく、あるがままの自分を受け止めること、自分自身に優しさを向けることが大切であるという言葉に、心が少し軽くなったように感じました。

企画コーナーでは、感染管理認定看護師の活動紹介・相談コーナーが設けられていました。手指衛生物品や手袋、マスクなどの感染対策に関する物品の展示がされており、皆さん熱心に質問されていました。また、「看護研究なんでも相談コーナー」や「看護研究ミニ支援講座」が設けられ、多くの方が参加していました。看護に前向きに取り組む姿勢が見えた一場面でした。

(広報出版委員会 関根由美子 森脇佳子)
※一般参加の他、来賓、協力委員等を含む



講演会講師の川野泰周先生



示説発表の模様



看護研究ミニ支援講座の様子

第23回 神奈川看護学会 看護研究奨励賞 受賞者

看護の質の充実・向上を図るために看護研究を奨励・支援することを目的として、平成14年から看護研究奨励賞制度を設けています。授与式は、神奈川県看護協会通常総会で行います。

奨励賞 3題

演題	所属施設	発表者	共同研究者
高齢患者の不穏行動に生じる看護師・介護者の困難感と対処	医療法人社団山本記念会 山本記念病院	須長 香織	河手 千里 上田 育世 栗城 尚之 (関東学院大学 看護学部看護学科)
ドセタキセルによる浮腫発現状況の実態調査	社会医療法人財団石心会 第二川崎幸クリニック	遠藤 圭子	田邊真由美 中山くみ子
院内デイケアを通して認知症患者に対する看護を考える	三浦市立病院	神田 尚代	脇本 共子 館林美加子

第24回神奈川看護学会 演題募集

11月26日(土) パシフィコ横浜アネックスホール

神奈川看護学会は、幅広い分野からの研究テーマを募集し、神奈川で看護する仲間同士の情報交換、相互啓発の場となっています。研究初心者の応募も大歓迎です。
※看護研究に取り組む看護職へ研究指導講師を紹介する「看護研究推進支援事業」も行っていきます。

〈演題募集期間〉
5月1日(日)～7月1日(金)

※ 詳細は、第24回神奈川看護学会開催要項(神奈川県看護協会ホームページ)をご参照ください。(3月中旬掲載予定)

理事会報告

臨時 | 令和4年1月14日(金)

I 審議事項

1. 公益社団法人神奈川県看護協会職員給与規程の特例に関する規程 承認

II 報告事項

1. 会員交流会について

活動報告

災害支援ナースの活動

新百合ヶ丘総合病院 上路 麻美

災害支援ナースとして

神奈川県看護協会災害支援ナースとして平成27年9月常総市水害と平成28年4月熊本地震に避難所で看護支援活動をしました。被災地では衣食住排泄など「看護の基本となるもの」が求められました。活動を通し、私にとって重要なポイントは支援ナース仲間との出逢いです。一人の力には限界がありますが、仲間同士で協力し合い連携することで、活動範囲がぐっと広がります。被災地に心を寄せる仲間との出会いは、私の何よりの貴重な財産になっています。



災害支援活動の様子 左から城所さん、高田さん、上路、田中さん

個人ボランティアとして

災害支援要請は待つものではないと考え、平成30年西日本台風では個人で岡山県へ。医療ボランティア要請がない時は一般ボランティアとして土砂作業の際は現場の安全管理リーダーを立候補しました。3児と孫の育児経験や一看護師としての知識・技術、通常業務の医療安全管理者の経験が有事に活かされる事を感じました。

令和元年台風19号災害では、千葉県鋸南町へ。支援ナース仲間と一緒にボランティアセンターに何も無い所から救護所を立ち上げることができました。



鋸南町の救護所 左から長島さん、上路、瀧辺さん、高橋さん

まちの減災ナース指導者として

昨年、日本災害看護学会「まちの減災ナース指導者」研修で災害が起きていない今、物や心の備え・人と繋がる「平時における活動の重要性」を学びました。現在までに行政や地域へと連携し仲間と共にフィールドワーク・減災活動をしています。各種イベントはコロナ禍で中止でも、仲間と作成した動画のWEB配信や豆知識用紙の配布、地域への出前講座などを行っています。まちの減災ナース育成システムの構築にはまだまだ課題はありますが、貴重な仲間との繋がりがから得られる活動のフィールドは無量大と感じています。



小学校へ出前講座
左から柴崎さん、林田さん、高橋さん、上路

豆知識
リーフレット

活動の実際・今後の計画

- 行政：川崎市中原区防災訓練にWEB動画配信参加、区役所や図書館に作成した豆知識リーフレットの配布。川崎市役所及び各区と、夫々の立場から災害に関する情報交換や連携・協働の取組み。
- 川崎市看護協会：災害救護特別委員会委員、災害時看護支援ボランティアナース養成・フォロー研修の企画運営への参加。
- 地域：自治会主催防災訓練で岡上小学校へ出前講座。「看護小規模多機能型居宅介護施設ゆらりん」の防災訓練参加予定。
- 所属病院：救急イベントで動画配信、段ボールトイレの作成・展示。
- 企業：武蔵小杉グランツリー無印良品での豆知識用紙の配布。また、掲示板を利用した減災ナース紹介や質問投書箱を計画中。

広報出版委員会 研修会報告

～魅力的な広報紙を作ろう！～



広報出版委員会では、2021年10月8日にリビング・エディターズ・トレーニング・システムの代表 外山由紀代氏を講師にお招きし「魅力的な広報誌を作ろう!」をテーマに研修会を開催しました。



魅力的な広報誌を作るために「対象・目的・わかりやすい文章を書く・見せ方」の4つについて具体的なお話を聞きました。企画の段階では、読んでもらうために、読者の知らない事をより詳しく、専門家集団へ共通の経験と知識の提供ということを念頭に置き、企画することが重要であることを再認識しました。

編集・校正を行う際は、文章作成の基本であるわかりやすい文章かどうか、執筆者の意図を大切にしながら校正することを学びました。

今後も、会員の皆様に「参考になった、楽しい企画だった」など喜んでもらえるよう、研修会の学びを生かして広報誌を作りたと思います。

広報出版委員会では、皆さんからこんな事を知りたい、企画してほしい内容などアイデアを募集しています。ご協力をお願いします。(広報出版委員会 竹田英子)

毎日を **HAPPY** にする

私のヒーリングタイム

時間を忘れて、制作に没頭できる

“彫金”

彫金を始めると「トントン」「カンカン」金槌と鑿がリズム良く、シルバーの地金にぶつかる音が部屋中に響き渡ります。

彫金とは、金や銀などといった金属をリングやペンダントトップなどのアクセサリーに加工することです。高校生の頃にネイティブ・アメリカンジュエリーに興味を持ったのがきっかけで、17歳から独学で彫金を始めました。ひとたび制作に取り掛かると、時間を忘れ5時間以上没頭して作る事もあります。今は海外の鉱山からターコイズの原石や珊瑚を取り寄せて、自分でカットし綺麗に研磨したものに合わせて作品に取り付けるまでになりました。材料も安くないため、ほとんどが一発勝負の彫金。時には失敗もありますが、自分のイメージした思い通りの作品が出来た時は、この上ない達成感と心地よい疲労感で満たされます。



銀材をある程度の形にカット



ろう付け後、タガネで羽根の模様をつける



原島さん
ジュエリーを付けて、父子旅!



空に舞う世界に一つだけのイーグル

医療法人社団三喜会 鶴巻温泉病院
看護師 原島 勇磨

神奈川県看護協会 会員の皆様へ「指定店」のご案内

ご存知
ですか?

神奈川県看護協会ホームページ 入会案内・会員専用ページからご利用可能です 会員限定の割引特典があります!!



パスワード
「2000」

神奈川県看護協会
会員専用ページ
スマートフォンの方は
こちらから!!



- 利用方法は「会員証」提示でOK! 紛失の場合は、再発行手続きをいたします。
また、**キャリアナース**の登録後、「**電子会員証**」の提示でも使用可能です。(下記参照)

カテゴリごとに、約160店舗と提携しています

百貨店	総合建築営繕工事	葬儀
ホテル・レストラン	スポーツ関係	斎場
金融・保険	神仏具	墓地・墓石工事
時計・眼鏡・貴金属	自動車用品類	育児支援施設
寝具類・医療白衣	結婚式場・貸衣裳	結婚情報サービス
住宅販売・建築	畳の張替	カルチャーセンター
住宅設備機器	襖の張替	音楽・演劇
害虫駆除	ハウスクリーニング・家事代行	

- キャリナースの登録をおすすめします!! キャリナースは看護協会会員の皆さま専用のWEBページです。ユーザー登録すると登録情報の変更(勤務先変更、自宅住所の変更、改姓)会員専用ページで会員証再発行、他県への異動申請が可能になります。

キャリアナースに登録しよう!!



キャリアナースバー
ログイン画面
スマートフォンの方は
こちらから!!



WEBを利用すれば、自分の空き時間に
登録内容の変更ができて便利!!

新規登録は
こちらから!!



こんにちは**事務局**です

TEL. 045-263-2901 FAX. 045-263-2905

令和4年度継続・新規・再入会 手続き受付中!

■継続の方

- ・お手元に令和4年度会費の振込用紙(コンビニ用・銀行用)がある場合は、お早めにご納入ください。

■新規・再入会の方

- 有効期間/令和4年4月1日~令和5年3月31日
入会費/20,000円(県協会へ初めて入会する方)
年会費/11,000円(日看協5,000円+県協会6,000円)
- ・口座振替を選択いただくと、次年度以降の継続が簡単になります

問合せ/総務課 企画・会員班 ☎045-263-2918

研修「がんばれ!新人ナース!!」

日時/5月25日(水)

①9:50~12:25 ②13:50~16:25

※同じ内容で2回開催します。

場所/神奈川県立音楽堂

(JR・横浜市営地下鉄線:桜木町駅 徒歩10分)

対象者/令和4年度の新卒新採用看護職員

内容/神奈川県看護協会の活動紹介、先輩ナースからのメッセージ、講演会など

※申込み方法その他詳細については、ホームページでご案内いたします。

問合せ/研修課 教育研修班 ☎045-263-2926

かながわ看護フェスティバル

日程/5月7日(土) 12:30~15:30

場所/みなとみらい21

クイーンズスクエア横浜 クイーンズサークル

内容/一日まちの保健室、進路・復職相談コーナー等

問合せ/総務課 企画・会員班 ☎045-263-2918

表紙の
写真

やすらぎと質の高い医療を
心のこもった技術で届けます

— 国家公務員共済組合連合会
横浜栄共済病院(横浜市栄区)

当院は横浜市栄区唯一の急性期医療を提供する430床の総合病院です。本郷台駅からは季節により桜並木、いちよう並木といった川が流れる緑豊かな環境に立地しています。

創立80周年にあたる2019年に5年計画の病院再整備が終了し、新病棟がオープンしました。患者サポートセンターやリニアックの新設など設備も充実しました。

地域支援病院として、地域の登録医や関連施設との顔の見える連携は病院の強みであり、看護部も退院後訪問や訪問看護ステーションとの同行訪問など地域で療養する患者さんへの退院支援の充実に取り組んでいます。「やさしさのある質の高い看護の提供」を看護部理念に、患者さんやご家族に寄り添った看護実践を目指すとともに、働くスタッフ一人ひとりがやりがいを持ち働き続けられる職場環境の整備に取り組んでいます。

看護部長 川上 純子

令和4年度通常総会

日時/6月17日(金)

場所/県総合医療会館7階講堂

主な議題/令和3年度事業報告、令和4年度重点事業及び事業計画、令和4年度収支予算、令和3年度決算(案)及び監査報告、令和4年度役員を選出

問合せ/総務課総務班 ☎045-263-2914

1 訪問看護入門研修

訪問看護の就業に興味のある看護職を対象に、講義や実習を通して訪問看護の基礎を学びます。

①日程/6月1日(水)・2日(木)

②日程/7月13日(水)・14日(木)

③日程/9月14日(水)・15日(木)

④日程/11月9日(水)・10日(木)

⑤日程/1月11日(水)・12日(木)

実習先/県内の訪問看護ステーション

受講料/無料

2 介護保険施設等看護研修I(基礎レベル)

【集合研修・オンライン研修】

日程/5月~6月の期間 全3日間

対象者/県内の介護保険施設に勤務する看護職

内容/介護保険施設をめぐる社会の動向と看護職の役割等

受講料/4,500円(3日間)

3 小児訪問看護・重症心身障がい児者看護研修会

【集合研修・オンライン研修】

日程/8月~10月のうち11日間(実習2日含)

対象/小児訪問看護及び重症心身障がい児者の看護に関心のある県内の看護職60名

内容/講義:小児訪問看護の実際、重症心身障がい児者施設のケア、家族への支援、口腔ケア等
実習:訪問看護ステーション、重症心身障がい児者施設、特別支援学校から2ヶ所選択

受講料/無料

※共通

時間/9:30~16:30(予定)

場所/1 神奈川県看護協会 第一研修室

2~3 県ナースセンター研修室等

問合せ/地域看護課地域看護班 ☎045-263-2933

「神奈川県看護協会からの発送物」は、
ホームページからご確認いただけます!

「当協会HP⇒会員専用ページ⇒協会からの発送物」に情報を掲載しています。スマートフォンからでもチェックできますので、ぜひ!ご活用ください。

QRコードから「会員専用ページ」へ
ログインできます。

パスワードは「2000」です。

問合せ/総務課総務班 ☎045-263-2914



編集後記

前回号、今回号と続けて「足」についての情報をお届けしました。私達の身体を支えてくれている「足」の大切さを痛感しました。『スキマ時間に足のケア!』初春を迎え、次年度実践していきたい項目のひとつです。皆さんもお時間あれば、ぜひ。オススメです♪ (K.H)